



かさまつの子

笠松町道徳教育連絡会議



楽しくそして真剣に料理に取り組む子どもたち

先生がたのチョットひとこと

家庭の方でもすききらいをなくすようにがんばってください。

野菜や魚がきらい！という子がたくさんいます。食欲もあってモリモリ食べる子(5年生)が増えましたよ!!

家族の絆は食と共に

笠小PTA活動報告

近年、子どもたちを取り巻く「食」の環境はさまざまな問題に直面しています。「アレルギー」「味覚異常」「弧食」など。「キレる子」も食生活に関係があると考えられています。

私たち笠松小学校PTAは、これらの問題を踏まえ、子どもたちの健康でたくましい心と体づくりを目指して、体の栄養のみならず、心の栄養になる食事を考える取り組みを進めてきました。その一つ、親子活動「土曜日のお昼ごはんクッキング」を紹介します。

活動の目当ては、親と子が共に料理し、共に食事をする楽しさを知る身近なところで育てられた野菜を調理すること、食材を慈しむ心を知るお膳の並べ方や作法などの食事のマナーを学ぶな

どです。

当日は栄養士のご指導のもと、お母さん・子どものみならず、お父さんも交えて、皆奮闘。ゆかりごはん・ハム・チーズ・のりをラップで丸めて、お尻に切れ目を入れる「いちじくおにぎり」は親子共にとても楽しく作る事ができました。

「けんちん汁」の具材を下ごしらえする子どもたちの真剣な表情も印象的でした。「たらのきのこ蒸し」は、適正な塩分で作るとこんなに薄味になるのかと、私たちがいかに濃い味に慣れているかをあらためて認識しました。とても手軽に本格的なデザートに仕上がった「バナナのクラフティー」には子どもたちも大満足。

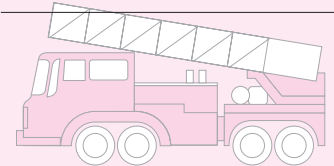
家族でいっしょに料理をし、いっしょに食べる。この単純なことが本当に楽しく、「家族の絆は食と共にある」と実感することができました。皆さんも週末の午後のひととき、お子さんとゆつくり料理なんていかがですか？

笠松小学校PTA

会長 栗本英一

消防署

「春の火災予防運動」始まる！
今一度「自宅の防火チェック」を



- 1 その場を絶対に離れない。
- 2 ストープの給油や移動は、火を消してから行う。
- 3 ストープの真上に洗濯物を干したりしない。
- 4 ライターなどは、子どもの手が届かない場所で保管する。
- 5 家の周りに燃えやすい物を放置しない。
- 6 「タコ足配線」をしない。
- 7 たき火の後始末は完全にし、消火バケツを近くに用意する。
- 8 ろうそくの使用に注意する。
- 9 これらのポイントで、日ごろ忘れていることはありませんでしたか？

これらのポイントで、日ごろ忘れていることはありませんでしたか？
これからも防火の気持ち忘れられないようにしましょう。



羽島郡広域連合 ☎388・1195